

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



2019-2020 年度 RI 会長 マーク・マローニー

例会予定 8月28日 会員増強セミナー報告／米山合同セミナー報告
9月 4日

VOL.57 No. 7 (通算No. 2604)

2019年8月21日(水) 例会プログラム
点 鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA 報告
諸 報 告
幹 事 報 告
会 長 挨 拶
会員増強月間に因んで 斎藤広巳増強委員長
ツウンバ交換学生帰国報告



ロータリー100年パレード

2019-2020年度 会 長 瀬 戸 隆 海 幹 事 五木田利明

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3階
毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3階
Tel 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876
Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp
URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

例会報告 VOL.57 No. 6 (No.2603) 8月 7日(水) 晴れ (司会 山中弘樹副委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎会 員 卓 話 板垣吉郎会員、桑名佳明会員

ビ ジ タ ー

米山奨学生 林 友超さん

こんにちは。7月22日～25日に北海道へ結婚式のための写真撮りに行ってきました。

雪印の北海道限定の牛乳は美味しかったです。

10月の卓話の時に、結婚式の写真を数枚披露したいと思います。



誕 生 祝



《会 員》松坂興一会員 中山英俊会員 齋藤政博会員 山中弘樹会員

《ご夫人》河合会員 石塚(利)会員 福田会員 山中会員 前島会員

諸 報 告

雑誌委員会 河合恒芳委員長

「ロータリーの友」8月号を紹介いたします。

横組み

P3、RI会長メッセージです。

最も重要なのは、さらに多くのことを成し遂げるために会員数を増やすことです。そのために、今まで以上に組織的かつ戦略的に取り組んでみましょう。

ロータリーが成長するためには、つながりをつくり、そのつながりを強めていくことが欠かせません。

P7、特集、クラブを活性化させる同好会。趣味を通してつながろう！

8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。

趣味を通して親睦を深めることで、クラブをさらに強い組織にしましょう。

P14、1年間で会員数が64人から115人へと劇的な増強を果たした高崎RCの記事です。

良かったと思うことは、躍動感を感じるようになり、いろいろな情報交換が図れるようになったこと。資金的に余裕が出てきたこと。なお、会員勧誘の際には、入会後の出席義務、会費、寄付金には食い違いがない様にしている。

縦組み

表紙は、「ハリー・ラグルス」さんです。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

ロータリーに「歌唱」を導入した人。ロータリアンをつなぐ「ロータリーソング」の提唱者です。詳細はP46をご参照ください。

P73、言葉の力

と題して、都留文科大学英文学科 松土清 特認教授のスピーチが掲載されています。

これからの時代は、今まで以上に「人とのかかわり」が大切だと考えています。物質的豊かさから精神的豊かさへと重心を変えたとしたら、「言葉の力」が、まさにその鍵となると考えています。

P68、新企画の「この人訪ねて」です。

宮崎RC 佐藤寿美さん。

現在、宮崎県立芸術劇場理事長・館長。NHKのご出身で「江夏の21球」「クローズアップ現代」を発案、制作したテレビ番組プロデューサー、71歳です。

最後に、ご投稿のお願いをして、終わりにします。以上です。

幹事報告 五木田利明幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

会長挨拶 瀬戸隆海会長



今日は立秋です。暦の上では、今日から秋になるわけですが、毎日暑い日が続きます。そして、台風もたくさん発生してしまっていて、週末の花火大会の天気も心配されるわけがあります。天気が良くなることを期待いたします。

さて、米山奨学生の林さん、ようこそ、例会にご出席いただきありがとうございます。

大学のほうは、夏休みになっているのでしょうか。毎日、暑い日が続きますが、お変わりありませんか？

今月のロータリー月間は、会員増強と新クラブ結成月間です。新クラブ結成については今年6月に、2820地区で初めての米山奨学生のOBを中心に、Eクラブが結成されました。水海道ロータリークラブでも、コ・ホストクラブになっております。そして、先日の研究会で、Eクラブが初めて紹介されました。近いうちに、水海道ロータリークラブの例会に出席していただいて、どんな例会をしているのか紹介していただきたいと思っております。そして、彼らのクラブの大きな収入源が、メーキャップ料だそうです。そういった意味では、メーキャップすることによって、彼らのクラブ維持を支援するものであります。

また会員増強については、斎藤委員長を中心に新会員候補者を開拓し、新しい仲間を増やしていければいいなあと期待するものであります。私も、何度か一桁会員のクラブに卓話に行ったことがありますが、何と言っても数がないと話甲斐がないし、人数と会場の広さがあまりにもアンバランスでは、士気が高まりません。

あまりにも多くのクラブ会員のクラブにも出かけたことがあります。あれだけ多かっただけ欠席している会員も誰だかわからない。なんで欠席しているかわからない。誰が新入会員で、だれが長老会員さえも分からない。私の考える理想の会員数は、メンバーが把握できる範囲が理想なのかもしれないですね。そこからすれば水海道クラブは、丁度よい数なのかもしれません。

さて、ロータリーの話とは外れますが、今月はお盆月であります。お盆、正式には盂蘭盆と言います。インドの昔の言葉にサンスクリットという言葉があります。同じお釈迦様の解かれた仏典には、小乗仏教と大乘仏教に分けられました。現在では、小乗仏教とは言わず上座仏教と言います。上座仏教はパーリー語に訳され、そして大乘仏教はサンスクリット語に訳されました。そのサンスクリットの言葉にウランバーナという

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

言葉があります。そのウランバーナが盂蘭盆と訳されています。意味は『倒懸』、つまり逆さ吊にされる苦しみという事です。お釈迦様の十大弟子の一人に目連尊者という方がおられました。目連尊者が会得した神通力によって亡くなった母親が一体どの世界に行ったのかとみましたところ、餓鬼道に落ちて苦しんでいた。お釈迦様に救いの方法を聞いたところ、ちょうど7月15日ごろに夏安居が開ける僧侶に供養の品物を捧げ盂蘭盆の供養をして貰うことによって救われるといわれ、始まったのが盂蘭盆の始まりです。このことは「盂蘭盆経」という経典として史実が伝えられています。

地域によって風習が異なりますが、基本はご先祖様を自宅にお迎えして、ご先祖様と共に過ごし御馳走をいただくという事になっています。また、農家のほうではちょうど秋の取入れの前に豊作の感謝をご先祖に報告するようなどころもあります。

近年は、長い休みが取れないので、ご先祖様をお迎えしてご先祖様に留守番をお願いして、旅行に出かけるような家族も多くなってきました。だから、お盆のお参りに行っても鍵がかかっている家が多くなりました。まあ、時代の流れで致し方がないのかもしれませんが。

そして、50周年の実行委員長を、ロータリー会員として最後の奉仕をされました鈴木豊氏は、平成25年8月19日に亡くなられて、早いもので今年7回忌を迎えられます。将来はガバナーとして活躍されるのかなあと思っていたのですが、水海道ロータリーとしても残念でした。

ということで、来週はお盆のお休みという事で例会も休会になります。いろんな意味でお気を付けください。

会員卓話

板垣吉郎会員



改めましてご挨拶申し上げます。

株式会社オリエンタル商事 代表 板垣 吉郎です。

ロータリークラブへ入会させていただきましたが、右も左もわからない状況です。みなさまから少しずつ学ばせていただきますので、どうかご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

私の職務経歴を少し話させていただきます。ちょっと珍しく同じ会社ですが、社名が幾つか変わってます。

昭和 53 年 1 月にカナダドライ関東ボトリングへ入社、この会社は清涼飲料水の販売会社ですが、昨今のような缶飲料、ペットボトルではなくビン飲料(ジンジャエールなどのビン飲料)が主な販売でした。カナダドライはフランチャイジーで千葉、茨城で販売しておりましたが、カナダドライ本部が販売権をコカコーラに譲渡となり、社名変更と販売商品の変更を余儀なくされました。

このころは、缶飲料が各社から販売されていたので、サントリー、アサヒ等のメーカー商品を取り扱う、自動販売機飲料オペレーターへ転換し、社名をエースター株式会社へ変更しました。

さらに 8 年程か、JT(日本たばこ)の資本が入り、ジェイティエースターとなりました。この当時からオリエンタル商事と繋がりが始まり、最終的にはオリエンタル商事の株式はジェイティエースターとなり親子の関係性を含め規模拡大を図りました。その後、JT からサントリーグループへ親会社が変わり、会社はカナダドライ⇒エースター⇒JTエースター⇒エースターと社名を 4 回変更しました。

私自身は平成 25 年ジェイティエースターから出向でオリエンタル商事へ赴任し、平成 30 年に転籍し現在に至っております。飲料オペレーター一筋で 41 年間過ごしてきました。

現在、オリエンタル商事は親会社がサントリービバレッジサービスとなり、サントリーグループとして、茨城、栃木エリアのサントリー自販機のシェアアップ、販売拡大を目指しています。又、新たに鹿島営業所を 8/1 日付けで竣工し、実稼動は 9/1 日を予定し茨城県全域をフォローすることが可能になりました。

趣味はと言えば、読書、スキー、スキーは少し疎遠になっています。ゴルフも趣味ですが、実家が千葉

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

県のまん中、長生郡にありまして本物の草刈を毎週半日(2~3 時間)は草刈機で雑草と格闘していますので、どちらが趣味やらと感じています。

最後になりますが、ロータリー理念に基づき地域社会に根付いた活動を考え、実行してまいります。

桑名佳明会員



常陽銀行水海道支店 桑名と申します。令和元年7月に水海道ロータリークラブに入会させて頂き誠にありがとうございます。

入会后1カ月が経過しまして、卓話の機会を頂きましたので自己紹介、職歴等の話をさせていただきます。

私は昭和42年生まれ、52歳です。家族は1つ年上の妻、大学1年生の長女、高校2年生の長男がおります。生まれは茨城県水戸市、常盤小学校、水戸第一中学校、水戸第一高校と高校までは水戸市で育ち、大学は青山学院大学法学部私法学科卒業・立憲民主党の蓮舫議員と同学年でした。平成2年に常陽銀行へ入行し、勤務年数は丁度30年になります。

住まいはつくば駅近くのマンションで、今回の転勤で有難い事に自宅通勤をさせて頂いております。

職歴を振り返ってみますと、正に平成の時代30年丸々銀行員生活を送ってきたわけで、山あり谷ありの激動の時代であったと感じております。

これ迄転勤は13回程しておりますが、その中でも思い出深い「新入行員時代の湯本支店」、「20年前に勤務していた水海道支店」、「初支店長として勤務した長倉支店」についてお話をしたいと思います。

まず「新入行員時代の湯本支店」ですが、場所は前任の軽部支店長が転勤された平支店の近く、福島県いわき市常磐湯本に位置しております。時は平成2年バブル絶頂期、新入行員時代にしていた仕事は三つ程ありました。一つ目が「応接室のスケジュール管理」です。当時は財テクブームで、不動産取引が多く、ブッキングしないようにスケジュール管理を厳格に行っていました。二つ目の仕事は「ゴルフ場・旅館の予約」です。当時はゴルフをして旅館に泊まるというのがある種ステータスでありました。そのため、通常では中々予約が取れず、茨城県内の支店から依頼を受け、その代行をしていました。三つ目の仕事が「集金」です。ゴールデンウィーク後の集金では硬貨が多かったせいもあるかもしれませんが、あまりの重さに軽乗用車の後輪がパンクしたのを鮮明に覚えております。その後、平成4年まで湯本支店に在籍し、その間バブル崩壊があり、その三つの仕事がパツパツとなくなってしまったのは皆様ご想像の通りです。湯本支店では銀行員らしい仕事はほとんどしていませんでしたが、絶頂からどん底を経験したこれが私銀行員生活のはじまりでした。

次に「20年前に勤務していた水海道支店」です。年齢的には31歳から35歳まで在籍しておりました。係長で転入し、支店長代理に昇格、転出するという、自分にとって思い出深く、且つ転機となった支店です。プライベートでは水海道の橋本町アパートに居住し、長女、長男が誕生、第二の故郷のように感じております。在任4年の内、当初2年は融資を担当、その後2年は渉外を担当致しました。融資係の時は窓口に座り、当時を思い返してみると毎週水曜日のお昼に水海道ロータリークラブの会合で今と変わらず多くの方が階段を上がっていた事、また瀬戸代表に余ったお弁当を頂いたことを記憶しております。今も変わらずこれだけの方が入会されている様を見ますと、このクラブの偉大さ結束力の強さに改めて感動を覚えます。まさか当時は、自分が支店長で水海道支店に戻り、水海道ロータリークラブの会員になるとは夢にも思いませんでしたが……。お客様のお話となると個人情報の問題もあるかと思っておりますので、20年前と今の水海道を常陽銀行という視点で振り返ってみます。

- ・貸出金は若干減少しました。
- ・預金は大きく増加しました。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

- ・行員数は2割程減少しました。
- ・来店客数はほぼ半減しました。
- ・水海道の人口は3,000人程度減少しました。
- ・ロータリークラブ会員数は2名増加しました。

30代前半というサラリーマンにとって一番大事な時代に4年という長きに亘り過ごさせて頂いた水海道支店、本当にこの時代の時にこの地で勤務出来たことに大変感謝をしております。

最後に「初支店長として勤務した長倉支店」についてです。長倉は常陸大宮市、茨城県の北、栃木県との県境に位置しております。行員数は9名、人口は9千人程になります。人口減少著しく、典型的な高齢化・過疎化の進んでいる地域です。限られた数のお客様、少人数の行員で如何に営業をしていくか着任当初は大変苦勞を致しました。ただ、Face TO Face で打ち解けるとお客様は常陽銀行ファンの素晴らしい方たちばかりで、たくさんの応援を頂きました。すると、それまで今一つであった行員のモチベーションも上がり、業績も向上し社内表彰も受賞することが出来ました。本当に銀行は地域のお客様に支えられて商売が成り立っているということを実感致しました。常陽銀行は「健全・共創・地域と共に」というスローガンを掲げておりますが、正にその言葉の意味を再認識した貴重な経験であったと思っております。

その後、支店長としては、六町支店、新宿支店を経て、今般の水海道支店で4カ店目となります。

まとまりのないお話をさせて頂きましたが、令和元年に20年振りにこの地に戻ることが出来たことに運命的なものを感じます。この地域の発展のために水海道ロータリークラブで研鑽を積んでいく所存ですので、皆様からご指導ご鞭撻の程をお願いし、私の卓話とさせて頂きます。

出席報告 青木英男委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
56名	40名	14名	2名	9名	90.74%

ニコニコボックス 齋藤政博委員長

入金額 61,000円 累計 373,000円

誕生祝御礼《会員》松坂・齋藤(政)・中山・山中 各会員

《ご夫人》河合・山中・石塚(利)・福田・前島 各会員

今日は立秋です。誕生日に皆さんおめでとうございます。瀬戸会員

新入会員の卓話楽しみにしています。五木田(利)会員

暑さ厳しき折から、皆様体調に充分御気をつけられてお過ごし下さい。松坂会員

暑い日が続いています。身体ご自愛下さい。染谷(秀)会員

花火大会の升席、山崎哲男会員が欲しいということでした。齋藤(政)会員

板垣さん、桑名さん、卓話楽しみにしています。石塚(克)会員

新入会員卓話楽しみにしております。古矢会員

例会欠席しました。齋藤(広)・板垣 各会員

先週休みました。武藤会員

会報委員会 福田克比古委員長 染谷正美副委員長 板垣吉郎委員

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

オーストラリア交換学生出国写真

令和元年8月9日(金)



写真提供者:石塚利明会員 金沢城公園

2021-22 年度国際ロータリー会長にインドのシェカール・メータ氏が選出される

2019年08月15日更新【国際ロータリーより】

国際ロータリー会長指名委員会は、カルカッタ-マハナガル・ロータリークラブ（インド、西ベンガル州）所属のシェカール・メータ氏を2021-22年度国際ロータリー会長に選出しました。対抗候補者がいない場合、同氏は10月1日に会長ノミネーとして宣言されます。

「6つの重点分野」の表記が一部変更になります

2019年07月08日更新【国際ロータリーより】

ロータリー財団管理委員会は2019年4月に行われた会合で、未来の夢計画の実施後初めての包括的な見直しを受け、各重点分野の基本方針に若干の変更を加え、いくつかの重点分野の名称を変更すること以外は、6つのすべての重点分野を維持することに同意しました。名称の変更は、2019年7月1日からになります。

- 疾病予防と治療
- 母子の健康
- 水と衛生*
- 平和構築と紛争予防*
- 地域社会の経済発展*
- 基本的教育と識字率向上

* 名称変更（「水と衛生」に日本語の変更はありません）